

鹿児島県総合教育センター
平成 23 年度長期研修研究報告書

研究主題

子どもが多様な情報を整理・活用し，実感を伴った理解を

深める理科授業の工夫

— 直接体験の重視と ICT の活用を通して —



垂水市立垂水小学校
教諭 吉元 輝明

目 次

I 研究主題設定の理由	1
II 研究の構想	
1 研究のねらい	2
2 研究の仮説	2
3 研究の計画（構想図）	2
III 研究の実際	
1 研究主題についての基本的な考え方	3
(1) 「多様な情報を整理・活用する」とは	3
(2) 「実感を伴った理解を深める」とは	3
(3) 多様な情報の整理・活用による実感を伴った理解を深める理科授業について	4
(4) 本研究で目指す子どもの姿	4
2 子どもの実態及び研究の視点	4
(1) 調査の方法と内容	4
(2) 調査結果の分析と考察	5
(3) 研究の視点	6
3 多様な情報を整理・活用するための具体的な手立ての工夫	7
(1) 【視点1】多様な情報を獲得するための手立ての工夫	7
(2) 【視点2】獲得した情報を整理するための手立ての工夫	9
(3) 【視点3】整理した情報を活用するための手立ての工夫	10
4 検証授業Ⅰの実際と考察	13
(1) 検証授業Ⅰ 6年「生き物のくらしと環境」における授業実践の視点	13
(2) 授業の実際と考察	14
(3) 検証授業Ⅰの成果と課題	17
5 検証授業Ⅱの実際と考察	19
(1) 検証授業Ⅱ 6年「てこのはたらき」における授業実践の視点	19
(2) 授業の実際と考察	21
(3) 検証授業Ⅱの成果と課題	24
IV 研究の成果と課題	
1 検証授業後の子どもの意識の変容	26
2 研究の成果	27
3 今後の課題	28

※ 参考文献